

第 77 回国民体育大会 最終選考会(女子の部)

開催日：令和 4 年 7 月 4 日(月)、5 日(火)

開催コース：飯能ゴルフクラブ Tel.042-972-3680

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2 罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア (規則 17)
レッドペナルティーエリアは赤杭又は赤線によって定められる。線と杭が併用されている場合は、線はペナルティーエリアの縁を定め、杭はペナルティーエリアの場所を示す。線も杭もない場合は水際をもってその縁とする。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
 - (a) 修理地
 - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (2) グリーンの前後やフェアウェイにあるヤードージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。
 - (3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
4. プレー禁止区域
目的外のグリーンのカラーもグリーンの一部とするので規則 13.1f に基づき罰なしの救済を受けなければならない。
5. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケース(ローカルルールひな型 D-7)
規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
 1. そのプレーヤー
 2. そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、
 3. ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。
そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。
7. 後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球
後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b)によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から 1 クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。
この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。
このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2 回目のドロップであっても、規則

14.3c(2)を適用することができる。

8. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え

規則 4.1b(3)は次のように修正される:

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

9. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c) ストロークを行うときに使用する球は R&A 発行の最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰: 失格

10. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋳を有するスパイク (メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰: 規則 4.3 参照

11. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 場内放送にて通知する。

通常の中断 : 場内放送にて通知する。

プレーの再開 : 場内放送にて通知する。

12. 練習(規則 5.5)

(a) ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

(b) プレーヤーはラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 : 一般の罰(プレーヤーの最初のホールに適用される)

2 回目の違反の罰 : 失格

13. 移動

ラウンド中、プレーヤーは動力付きの移動機器に乗車して移動してはならない。ただし、委員会が承認する場合や、事後承認した場合を除く。ストロークと距離の罰に基づいてプレーする(あるいはプレーした)プレーヤーは常に動力付きの移動機器に乗車して移動することが承認される。

このローカルルールの違反に対する罰: 違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用される。

14. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格
プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。
2. スコアカードの提出
エリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。
3. 競技終了時点
競技委員長が全成績のスコア確認を行い、成績発表がなされた時点をもって競技終了したものとみなす。

注意事項

1. 本競技は、18ホール終了をもって成立とし、2日間で36ホール終了出来なかった場合は、競技を短縮する。
また、一日目が悪天候等によりサスペンデッドになった場合は、残りのホール数によって翌日残りホールを消化して18ホールの競技とすることもある。
2. 競技の条件やローカルルールに追加、変更ある場合はスタート前に告示する。
3. 朝の開会式は行いませんので、各自のスタート時間の40分前までにゴルフ協会の受付にて名前とスタート予定時刻を告げてゴルフクラブのフロントに署名すること。
4. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1.2aおよび20.2に基づいて失格とする場合がある。
5. ローカルルールにおいて規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. **携帯電話は駐車場のみ使用できます。**
7. 表彰式は時節柄、簡単な授与式のみとする。
8. 打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(24球)を限度とする。
2日目のラウンド終了後は打ち放し練習場及びアプローチ、バンカー、練習パッティンググリーンの使用はできません。
9. **入場時は上着を着用して来場する事(ドレスコード等ホームページにて確認の事)。**
10. 参加取り消しの場合は事務局に連絡する事。無断欠席は翌年の協会主催競技の出場を停止する。
尚、締め切り後の参加取り消しは参加費を徴収する。
11. 朝の検温時に37.3度以上ある者とコロナ感染者との濃厚接触者はプレーを辞退すること。

競技委員長 神戸 誠

埼玉県ゴルフ協会事務局 048-833-3220

距離表 Aグリーン フロントティ (ティーマーカー 白)

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	384	479	182	358	321	136	377	374	470	3081
Par	4	5	3	4	4	3	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
358	385	144	383	463	390	153	530	300	3106	6187
4	4	3	4	5	4	3	5	4	36	72